

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (釜谷正博)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業 種目	急傾斜地崩 壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約1億円
		急傾斜地崩壊対策事 業<小島(2)地区>	豊岡市 小島		

所在地			着工予定年度	完成予定年度
豊岡市 小島			H13年度	H14年度

事業目的		事業内容
防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危 険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の 生命を保護する。		急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 擁壁工 L = 170m H = 5m

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地崩壊危険箇所である。 保全人家14戸、公民館、県道豊岡港線、津居山港がある。 人家裏の斜面は、風化が進行しており2m大の落石があり、一部人家被害が発生するなど、斜面は大変危険な状況である。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 港町の緑の斜面は、主要県道からの眺望され山陰海岸地域の豊かな景観を構成するもので保全効果は高い
その他	<ul style="list-style-type: none"> 人家裏の斜面には、亀裂・過去の崩壊跡が見られるなど、住民の不安は大きく、要望が大きい。
(2)有効性・効率性 有効性 効率性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象に人家の他、県道・公民館があり事業効果が高い。 事業実施に向け、要望書が提出されている。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 待受擁壁工は、化粧型枠を採用し、より自然に近い雰囲気にする。 また、擁壁を着色しツタ等による緑化を検討する。 山陰海岸国立公園(第3種特別地域)に指定された地域で、当事業を行うことにより、良好な緑の斜面を保全できる。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象に人家14戸・公民館・県道・港施設があり事業効果は高い。 岩盤風化による大きな落石被害が発生しており、今後更なる被害の発生する可能性が高いため、早急な防災対策が必要である。 要望書が提出されており、事業執行体制は整っている。

評価 の 結果	着手妥当	左 の 理 由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
---------------	------	------------------	----------------------